



STEMRAD360 γ

Radiation Protection for the Day Prevention Fails

世界初、世界唯一のガンマ放射線防護具



Radiation Shield

生存率を著しく改善する
世界初のガンマ放射線シールド



Complex Design

放射線の影響や
人体工学に基づいた設計



Full Mobility

活動時における
身体バランスを確保

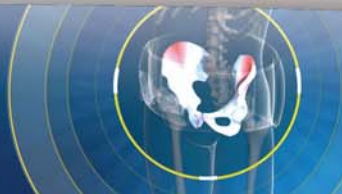


PPE Compatible

災害対応従事者が着用する
他の個人防護具との互換性を確保

STEMRAD360 γ は致死量の放射線に晒された身体を保護することで
極めて重要な生物学的再生プロセスを可能にします

- 450 rad:
- 27 minutes in Fukushima reactor turbine hall
- 60% mortality risk



開発背景



現在のところ、緊急救助隊員はガンマ線への有効な対処方法を持っておりません。日本のような先進国でさえ、福島原発事故においてはガンマ線への対策なしに災害対処活動を行ったのです。チェルノブイリでは、緊急救助部隊は防塵マスクと急場凌ぎの鉛シートを使って防御措置としました。この不十分な防御措置の結果、多数の死者と数千人の負傷者を出しました。



米国国土安全保障省 (Department of Homeland Security=DHS)は、大統領への報告書の中で、もしテロリストがワシントン市内で10KTの原子爆弾を爆発させた場合、ガンマ線被曝による死者は95,000から190,000人になると推定しました。この報告書は、他の多くの文書と同様、放射性下降物からの高レベルガンマ線による被曝がいかに危険かという事とともに、この危険から身を守る個人装具がないという事に、強く注意喚起しています。



今日に至るまでガンマ線に対して有効な個人装具は存在しませんでした。現存する防御装具は重量のある放射能防御素材を薄く層にも重ねる事により、ほぼ全身を覆いながらも何とか活動性を保つといったものでした。この種の装具は、 α 線や β 線に対しては有効でも貫通力の強いガンマ線には全く効果はなかったのです。したがって、ガンマ線による急性被ばくに対しては効果がありませんでした。



ガンマ線被曝においては、線量が11Gy(致死線量は4Gy)までは、骨髄細胞の再生機能によって回復が可能であると広く発表されています。そして、原子爆弾やメルトダウンなど、記録された放射能被害においては、個人の被曝レベルはほとんどすべての場合、11Gyであるということは特筆されるべきでしょう。つまり、StemRad 360 γ により骨髄を防御するで、最も過酷な原子力災害においても人命を守る事ができるのです。

STEMRAD360 γ の特徴

人間工学に基づいた設計
腰に対するサポート性を最適化するとともに、快適さを確保

認証されたハイエンド素材を使用
100%の耐火性と高い耐久性

リフレクター

耐火/防錆処理が施されたバックル

致死性の高いセシウム137に対しても有効

8段階のサイズ調節で
保護機能を強化

肩と腰で支える
究極の安定感

細胞の自然な防御特性

STEMRAD社は防御対象を骨髄に限定する事でガンマ線防御を実現しました。それにより放射線の貫通を最小限に抑える事ができるようになり、生存率を大幅に高くする事ができるのです。驚くべき事に、骨髄はその一部を防御する事で、十分な機能を保つ事ができます。これは、骨髄幹細胞の驚異的な再生能力によるものです。STEMRAD社は、人間の細胞自体の防御能力も設計条件に入れていました。つまり、防御箇所下の細胞の厚みと被ばく量を計算し、装具厚の調整に活かしているのです。

骨髄



本カタログ記載の内容については予告なく変更する場合があります。
STEMRAD360 γ はイスラエル STEMRAD社の製品です。

輸入販売元

日本通信エレクトロニクス株式会社 海外営業本部

〒105-0014 東京都港区芝 3丁目 15-15 Tel:(03)3456-5721(代)
E-mail: webmaster@jacom.com URL: www.jacom.com

(2013.8 001B)